

(様式3)

## 保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表： 令和 6年 3月 20日

事業所名 こぱんはうすさくら盛岡南教室 保護者等数（児童数） 24 回収数 18 割合 75%

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2	1	3	・長期休み中は利用人数が多く、狭く感じます	・利用者数が多い時は、戸外活動に変更 ・活動に合わせてテーブル等を室外に出し、スペースを確保している
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	0	1	2	・手厚い支援をしていただいています	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13	2	0	4	・生活空間を見る機会がほしい ・面談で来所した際に見せていただきましたが、とても分かり易く工夫されていると思います ・階段が少し急ですが、先生方がいつも手を繋いでくれるので安心していきます	・教室内や活動の様子等いつでも見学ができることは保護者に伝えている ・階段の昇降は必ず手を繋ぐことを児童にも話して約束している ・隣りに並んで歩けない時は、職員が下側を昇降している
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	15	1	0	3	・清潔で奇麗だと思います	
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	19	0	0	0		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18	0	0	1	・面談で子どもの様子を詳しく教えていただき、また親の話も聞いていただきながら、支援内容を本人に合ったものにしていただいています ・活動内でも計画に基づいて支援していただいていると感じます ・親が言葉にすらい想いを汲み取っていただき、計画をしっかりと立ててそれに沿って紫煙して下さり、感謝しています	
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18	0	0	1		
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	19	0	0	0		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	1	3	7	・無理に交流しなくてもよいと思います	
	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	19	0	0	0		

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	18	0	0	1		

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング*4等）が行われているか	10	3	1	5		
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	15	3	0	1	・面談やその日あった出来事を連絡帳や迎えの時に口頭で細かく教えていただき、共通理解もできていると思います	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	3	1	1	・面談は定期的に行っています	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	0	5	7	・父母会等はこれからも必要ないと思います	
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	13	1	0	5	・真摯に対応していただいています ・先生方の対応が統一されていて安心です	
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	18	1	0	0		
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	16	1	0	2	・ブログに活動の様子を詳しく載せていて、楽しく拝見しています ・写真掲載も多く、子ども達の様子を知ることができてありがたいです	
19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	17	1	1	0	・契約時に必要書類を紛失するということがあったので、どちらとも言えません	・職員の不注意で再度書類を提出していただくということがあり、確認後はすぐに返却する流れを職員間で再確認しました	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	16	1	0	2	・定期的に様々な場面を設定した訓練をしていただいている印象です ・大変だと思いますが、今後も続けてほしいです	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	0	0	2		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	18	1	0	0	・いつも利用日を楽しみにしています ・笑顔で帰って来る我が子を見て、とても安心しています ・現在の利用回数が本人のペースに合っています	
	23	事業所の支援に満足しているか	18	1	0	0	・とても手厚く支援していただいています ・苦手な部分を丁寧にフォローしていただいています ・困り事が相談しやすくて良いと思います	

\*1 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

\*2 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことであり、これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

\*3 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障害の特性や課題等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されています。

\*4 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえた褒め方等を学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

(様式5)

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表: 令和 6年 3月 20日

事業所名 こぼんはうすさくら盛岡南教室

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は事業所全体で行った自己評価です。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	4	・利用者数が多い時は、戸外活動に変更 ・活動に合わせてテーブル等を室外に出し、スペースを確保している	
	2	職員の配置数は適切であるか	6	2	・予約児童数に合わせて勤務表を作成 ・他教室から手伝いに来てもらっている	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	3	5	・写真や絵カードを使用して可視化している ・滑り止め、コーナーガード、手すりの設置	・急な階段の昇降は、必ず支援者と手を繋ぐ約束をし、職員が下側を歩く
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	6	2	・こまめな換気、室温調整 ・毎日の清掃、消毒の徹底 ・定期的な備品、教材、指導室内の整理整頓	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	1	・会議記録を回覧し、不参加職員にも情報周知を行っている	・毎月全職員が会議に参加することは難しいが、勤務日を調整して参加率を上げている
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	・年1回のアンケート調査を実施し、集計、内容確認をし、職員間で業務改善の検討を行っている ・保護者にも結果を公表している	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7	1	・玄関に掲示し、いつでも保護者が閲覧できるようにしている	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0	8		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8	0	・定期的に、スキルアップのための社内研修を行っている	・研修開催日に参加できない職員は、可能な限り他教室の研修に参加させてもらっている
	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7	1	・面談や電話連絡、また毎日の送迎時や連絡帳を通して、日頃から保護者とのコミュニケーションを図り、意見・要望を伺っている	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8	0		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	・月2回のケース会議 ・療育支援シートの活用	
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	8	0		
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	・立案する職員をローテーションしている ・月例会議でプログラム内容の検討	
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8	0	・発達状況、課題を考慮し、職員からの提案や保護者の要望を取り入れて、計画を作成している	
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0		
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1		
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	・業務日報の記録、連絡帳記入（控えあり） ・月例会議、ケース会議で話し合っている	
	20 定期的にもモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	・基本的には6ヶ月に1回 ・必要に応じて時期を変更して行っている	
関係機関や保護者との連携	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8	0		
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	8	0	・必要に応じて連絡を取り合い、情報交換を行っている	
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	0	8	該当児童なし	
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	0	8	該当児童なし	
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1	・主に児発管や相談員が、電話や訪問して面談し、情報共有をしている ・引継ぎを行っている	
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1		
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	6	2		
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	0	8		・主に幼稚園や保育園に通っている児童が当事業所を利用しており、日頃から障がいのない子どもとの交流がある ・事業所としては交流行事は行っていない
	29 (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	0	8		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	・面談や電話連絡、また毎日の送迎時や連絡帳を通して、日頃から保護者とのコミュニケーションを図り、情報交換を行っている	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	3	5		・研修の場を設けてのペアレント・トレーニングは行っていないが、相談を受けた際には、子どもとの接し方や言葉がけの仕方等の助言を行っている
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	・契約時に児発管が説明している	
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8	0	・児発管が面談時に保護者に対して計画を提示して説明し、同意を得ている	
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	・電話、連絡帳、送迎時に相談を受けたり助言をしている ・必要に応じて面談を設定して対応している	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	6	・父母の会は無い ・今年度は1回、事業所説明会兼保護者会を開催	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8	0	・送迎時に直接会って対応したり、電話や連絡帳への返事記入で対応している 必要に応じて面談を設定して対応している	
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	・ホームページやブログにより事業所情報を発信している ・集団活動のプログラムを毎月配布	
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8	0		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	6		
	非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8	0	・各種マニュアルは作成し、職員には周知しているが、保護者に内容の詳細までは周知していない ・職員研修を実施している
42		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	・毎月の集団プログラムに取り入れて避難訓練を実施している	
43		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8	0	・契約時のアセスメントで確認している	
44		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	8	0	・医師からの指示を受けている保護者の申し出に沿った対応をしている	
45		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8	0		
46		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0		
47		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	8	0	・虐待防止、身体拘束の適正化についての研修実施 ・やむを得ず行動制限する場合の対応については、契約時に伝えている	